

県議会百条委

「県は告訴など検討を」

バイオラボ巡り意見書案

経営破綻したベンチャー企業「バイオラボ」への県の出資金・補助金を調べる県議会調査特別委員会(百条委)が19日、25回目の会合を開き、29日の県議会最終本会議に提

出する意見書案をまとめた。意見書案では、同社関係者を詐欺容疑で告訴するなど法的な対応を検討するよう県産業振興財団と財団に出資した県に対して求めている。

意見書案によると、同社は06年1月に財団に投資を申請。その際、経営を圧迫する可能性がある多額の借入金を検討していることなどを報告せずに投資を引き出した。これによって「財団を錯誤に陥らせた疑いがあり、詐欺罪の適用について検討の余地がある」としている。